

音楽鑑賞講座  
クラシック

# “逆引き”音楽事典

*Daigo taste of masterpieces Disclose in Keyword*  
キーワードでひもとく名曲のダイゴ味

2018

第3回

音のジャポニスム  
～クラシック音楽に息づく《日本》～

2019.1.26(土)

午後2時～4時  
富山市民プラザ 3F マルチスタジオ

要  
申  
込

料金500円、定員70名程度

一部座席は机つき(当日先着順)



講師 廣瀬 大悟

(ひろせ だいご/トロンボーン奏者)

滑川市出身。県立呉羽高等学校普通科音楽コース、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。独自のプロデュース理念に基づいたユニークなステージで知られるトロンボーン奏者。富山市民プラザ「音符のおしゃべり」プロデューサー、「クラシックの雫～富山の若き演奏家たちによる室内楽コンサートシリーズ」総合副プロデューサー等、多方面で活動を行っている。FMとやまレクサス富山「AMAZING CLASSIC」パーソナリティを務めるほか、コンサートMCでの独特の語り回でもおなじみ。石川県小松市立高等学校芸術コース非常勤講師。(一社)富山県芸術文化協会平成27年度奨励賞受賞。

身近な物事やイメージから古今東西のクラシック音楽の名曲を  
たどる、ちょっぴり風変わりな「逆引き」鑑賞講座。  
好評につき2018年度もシリーズ開催!

テーマは『JAPAN』。

本講座のテーマは、過去の講座参加者から寄せられたリクエストから決定いたしました。

面白い切り口をいくつでも見つけられそうなテーマですが、講座の根幹である「クラシック音楽」との関わりというポイントから、今回は西洋の作曲家が書いた2つの音楽ジャンルーオペラと管弦楽曲を通して、日本という国の風景、そこに生きる人々の心、さらに歴史の一コマをたずねてみましょう。そして、2019年アニバーサリー音楽家企画として、日本におけるクラシック音楽の先かけの立場にありながら夭折したある作曲家の生涯を振り返ります。

生活価値創造  
富山市民プラザ  
Toyama Shimin Plaza

TEL.076-493-1313

お申込み先 [www.siminplaza.co.jp](http://www.siminplaza.co.jp)

FAX.076-493-1317 〒930-0084 富山県富山市大手町6-14  
※地下駐車場の割引サービスは行っていません。予めご了承ください。

お申込みの際は氏名、連絡先、年齢をお伝え下さい。

# クラシック “逆引き” 音楽事典 2018

第3回

音のジャポニスム  
～クラシック音楽に息づく《日本》～



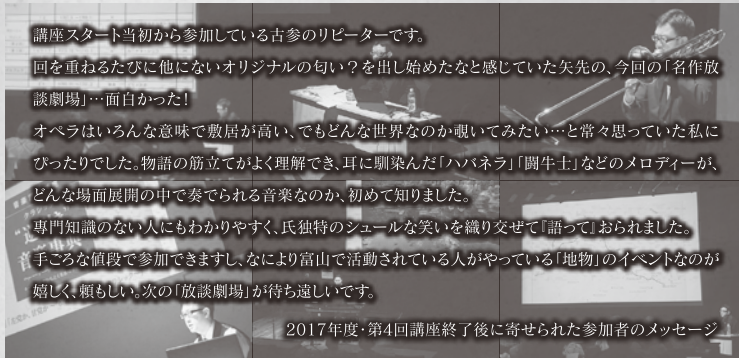
講師・トロンボーン  
**廣瀬 大悟**  
Daigo HIROSE



ピアノ  
**戸島 園恵**  
Sonoe TOSHIMA

富山市出身。桐朋学園大学を経て、ドイツ・マンハイム音楽大学、同大学院を修了。第39回パルマ・ドーロ国際ピアノコンクール(イタリア)第2位受賞。三ツ橋敬子指揮日本センチュリー交響楽団との共演のほか、バーデン＝バーデン管弦楽団、クアフェルトツィッセン室内管弦楽団と共演。これまでに大坪亮子、川島伸達、ローベルト・ベンツの各氏に師事。現在、富山を中心に演奏活動を行う傍ら、後進の指導にもあたっている。

## 作曲家入門でも 作品入門でもない、 “廣瀬流”クラシック音楽談義!



講座スタート当初から参加している古参のリピーターです。

回を重ねるたびに他にないオリジナルの匂い?を出し始めたなど感じていた矢先の、今回の「名作放談劇場」…面白かった!

オペラはいろんな意味で敷居が高い、でもどんな世界なのか覗いてみたい…と常々思っていた私にぴったりでした。物語の筋立てがよく理解でき、耳に馴染んだ「ハバナラ」「闘牛士」などのメロディーが、どんな場面展開の中で奏でられる音楽なのか、初めて知りました。

専門知識のない人にもわかりやすく、氏独特のシュールな笑いを織り交せて「語って」おられました。手ごころな値段で参加できますし、なにより富山で活動されている人がやっている「地物」のイベントなのが嬉しく、頼もしい、次の「放談劇場」が待ち遠しいです。

2017年度・第4回講座終了後に寄せられた参加者のメッセージ



好評  
企画

### ダイゴの名作“放談”劇場II ～蝶々夫人～をご存知ですか

大作オペラをぐっと凝縮、講師独自の「語り」でストーリーを追いつつ、音楽としての聴きどころをしっかりと味わおう!「逆引き音楽事典」ならではのユニークな企画、待望の第2弾は明治期の長崎を舞台にした「蝶々夫人」です。駐在中のアメリカ海軍士官ピンカートンに生涯の忠誠と愛を誓った15歳の芸者・蝶々さん。数か月の結婚生活ののちピンカートンは本国へと戻り、そして…。

ひたむきな愛を貫いた日本の女性を、イタリアオペラの巨匠・プッチーニが美しくドラマティックな音楽で描き出したこのオペラには「ある晴れた日に」を始めとする名アリアのほか、「さくらさくら」「君が代」など日本の旋律も用いられ、特有の親近感を抱かせてくれます。



### 昭和15年、祝賀の響き

#### ～「皇紀二千六百年奉祝曲」を訪ねて

1940年(昭和15年)に行われた「紀元二千六百年記念行事」。神武天皇の即位から2600年目にあたるとされるこの年、国内でさまざまな祝賀行事が執り行われました。

音楽の分野も例に漏れず、「皇紀二千六百年奉祝曲」と銘打たれた楽曲が演奏会で披露されています。海外の作曲家への委嘱も行われましたが、そこにはR.シュトラウスやB.ブリテン、J.イベールといった、おなじみの名前も見受けられます。

現在でもオーケストラのレパートリーとしてよく取り上げられるものから、録音もほとんど存在しない珍しいものまで、作品の全容に迫ります。戦時下にあった当時の日本人が聴いた「祝典の音楽」とは?



### トーク&ミニコンサート

#### 夭折の調べ～瀧 廉太郎「人と作品」

平成31年は「荒城の月」「箱根八里」の名歌で知られる瀧 廉太郎(1879-1903)の生誕140年にあたります。瀧が小学校低学年時代の約2年を富山で過ごしたことはあまり知られていませんが、この時期に彼が見聞きした事物がのちの作曲活動に影響を及ぼしたと指摘する研究者もいます。そして瀧が生まれた23年と10か月という短い年月はまた、日本の西洋音楽発展の黎明期でもありました。

講座恒例のコンサートコーナーは「瀧 廉太郎スペシャル」。彼の生涯と業績、そして作品をトロンボーン&ピアノによる生演奏も交えてご紹介いたします。

## 応募用紙

応募用紙でお申込みの方は必要事項を記入し、富山市民プラザ1F管理事務所までお持ちください。

参加者名	フリガナ	年齢	才
電話番号 または 携帯電話番号			

お申込みは富山市民プラザWEB応募フォームでも承っております。※満席になり次第応募は終了いたします。※キャンセルの場合は必ずご連絡ください。

生活価値創造 TEL.076-493-1313 FAX.076-493-1317 〒930-0084 富山県富山市大手町6-14  
※地下駐車場の割引サービスは行っておりません。予めご了承ください。

富山市民プラザ  [www.siminplaza.co.jp](http://www.siminplaza.co.jp)

市民プラザでは、「まちなか歩き」を推奨しています。イベントの前後にまちなかでショッピングや飲食をお楽しみください。